

TOYAMA IPPE とやまこぴー振り返り大会

報告書

平成28年3月5日 9:30~11:30

会場： 富山大学附属病院管理棟3階大会議室
主催： 富山大学医学部 富山プライマリ・ケア講座



とやまいぴー 振り返り大会

【日時】 **3/5** (土) 9:30~11:30

【会場】 富山大学附属病院 管理棟3階 大会議室

【対象】 保健医療福祉の学生・実務者・教員

【目的】 ①「とやまいぴーに参加して得られたこと」を参加者同士で共有する
②「今後とやまいぴーでやりたいこと」を参加者同士で共有する
③多職種連携教育についての理解をさらに一步深める

【参加申込】 <http://goo.gl/forms/PnXhlq7yBC>

第1部 『とやまいぴーに参加して得たもの・学んだこととは？』

とやまいぴーに参加して得られたもの・学んだことなどを、ワールドカフェ方式で自由に振り返り、その意見をみんなで共有しましょう！

第2部 『多職種連携で今後こんなことやりたい！』

個人の目標でも、とやまいぴーに対する企画の提案(改善点)でも構いません。この日は何を言ってもアリです！「皆さんが今後やりたいこと」をワールドカフェで共有しましょう！

第3部 『教えて吉本先生！』 特別講師

筑波大学総合診療部の吉本尚先生は、総合診療医として他職種連携を実践するとともに、日本の多職種連携を推進するトップランナーの一人です。そんな吉本先生を交えて第1部・2部を振り返るとともに、多職種連携教育の最新の知見をお話し頂き、多職種連携教育・実践に関する疑問やお悩みなどにお答えいただく予定です。

とやま多職種連携教育プロジェクト



とやまいぴー振り返り大会

2016.3.5(土) 9:30~11:30



本日の予定

時間	内容
9:30 ~ 9:40 (10)	スタッフ紹介
9:40 ~ 10:40 (60)	ワールドカフェ 「とやまいぴーで学べること」 「夢のとやまいぴー企画とは？」 「企画を実現するために」
10:40 ~ 11:20 (40)	吉本先生総括 参加者へのアドバイス スモールレクチャー 質疑応答
11:20 ~ 11:30 (10)	閉会式

スペシャルアドバイザー

吉本 尚(よしもと ひさし)

【経歴】

- ・2004年 筑波大学 医学専門学群卒業
- ・現在 筑波大学 医学医療系 講師

【研究】

- ・地域の医療・保健・福祉を支える「多職種連携力」を持つ中核的専門人材育成プログラム開発 など

【受賞歴】

- ・第4回河野裕明記念賞
- ・第3回明日の象徴:医師部門



ワールドカフェ(60分)

コーディネーター
三浦、渡辺

「ワールドカフェ」とは？

カフェのようにリラックスした雰囲気の中で、お互いの意見を話すことができる空間

【目的】

- ・色々な意見・価値観に触れ、深め合う
 - * 問題解決が目的、という訳ではない
- ・新たな気づきを得る
- ・信頼を深める



本日の話題

- ①「とやまいぴーで学べることって何だろう？」
- ②「夢のとやまいぴー企画とは？」
- ③「企画を実現するためには？」

【方法】

- ・①について20分間グループで語り合う。
- ・ファシリテーターを残してグループ交代。
- ・②と③も同様に交代して語り合う。

ファシリテーター: 吉本、三浦、渡辺、若栗

吉本先生からの総括

- ・参加者へのアドバイス
- ・スモールレクチャー
- ・質疑応答

閉会挨拶・写真撮影

【目次】

1. 資料

*スライド資料

「多職種連携について～現場で求められる人になるために」

筑波大学医学医療系 地域医療教育学

筑波大学附属病院 総合診療科

講師 吉本 尚

2. 写真集

3. 総括

富山大学医学部 富山プライマリ・ケア講座

客員准教授 小浦 友行

4. 名簿

筑波大学医学医療系 地域医療教育学

筑波大学附属病院 総合診療科

吉本 尚

資料

多職種連携について
～現場で求められる人になるために

2016. 03. 05

とやまいび一振り大会

ショートレクチャー 多職種連携について ～現場で求められる人になるために

筑波大学医学医療系 地域医療教育学
筑波大学附属病院 総合診療科

医師 吉本 尚



本日のメニュー

- 多職種とは？
- 多職種連携とは？

- 多職種連携に必要な能力って？

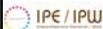


たしよくしゅ



- 多職種

- 他職種



多職種連携実践の定義

“複数の領域の専門職および、患者・サービス利用者とその家族が、
平等な関係性のなかで相互に尊重し、
各々の知識と技術と役割をもとに、
自律しつつ、
患者・サービス利用者中心に設定した共通の目標の達成を目指し、協働すること”

英国専門職連携教育推進センター
(The UK Centre for the Advancement of Interprofessional Education: CAIPE)



多職種連携実践の定義

知っていますか？

巻き込んでいますか？
流されていませんか？

“複数の領域の専門職および、患者・サービス利用者とその家族が、
平等な関係性のなかで相互に尊重し、
各々の知識と技術と役割をもとに、
自律しつつ、
患者・サービス利用者中心に設定した共通の目標の達成を目指し、協働すること”

尊重していますか？
へりくだっていませんか？

自分を良く知っていますか？
ちゃんと感情的にならずにコントロールできていますか？

自分の職種の目標だけに固執していませんか？

英国専門職連携教育推進センター
(The UK Centre for the Advancement of Interprofessional Education: CAIPE)



ワーク1: 多職種とは？

「医療・保健・福祉に関連する人達」
どれくらい知っていますか？

隣の人と話してみてください
制限時間2分



医療・保健・福祉に関連する職種

- | | |
|--|---|
| 医師
看護師
助産師
保健師
薬剤師
歯科医師
歯科衛生士
歯科技工士
理学療法士
作業療法士
言語聴覚士
視能訓練士
社会福祉士
精神保健福祉士 | 栄養士・管理栄養士
救急救命士
臨床工学技士
臨床検査技師
診療放射線技師
介護福祉士
義肢装具士
はり師
きゆう師
あん摩マッサージ指圧師
柔道整復師
医療ソーシャルワーカー
臨床心理士
介護支援専門員 |
|--|---|

28職種

厚生労働省 資格・試験情報 http://www.mhlw.go.jp/touseirooudoushou/shikaku_shiken/
 (最新アクセス2015.6.25)



- 看護補助者(看護助手)
- 医療事務
- メディカル・セクレタリー
(医師事務作業補助者)
- 手話通訳士
- 通訳(外国語)
- ボランティアスタッフ
- ヘルパー
- 福祉用具専門相談員
- デイサービス職員
- グループホーム職員
- 保健センター職員(権利擁護)
- 地域包括支援センター職員
- 児童相談所職員
- 養護教諭
- 病児保育担当者
- 院内学級担当者
- 医療機関内の掃除担当者
- 医療・福祉材料の業者
- 製薬業者
(医薬情報担当者:MR)
- 医療機器メーカー
- 警察官
- 検察官
- 刑務官
- 弁護士
- 自衛官
- 新聞配達
- 宅配サービス担当者
- 移動商店
- タクシー・介護タクシー
- バス、鉄道、航空、
フェリー・漁業組合



- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 葬儀屋 中毒・毒物センター 保険会社 社会保険・国民保険担当者 会社の人事担当 作業所スタッフ 教師(小学校・中学校・高校) 保育士 首長(知事、市長、村長など) 教育委員会委員 マスコミ(テレビ・新聞など) | <ul style="list-style-type: none"> 家族 近所の方、知人 町会、自治会の人 民生委員 組合繋がりの方 患者団体繋がりの方 自助グループスタッフ
(中毒・依存患者支援団体) 宗教家 法的後見人 |
|--|---|



多様な多職種・多業種のサポート



第2回 医療の担い手Project at 梅田スカイビル(大阪)



本日のメニュー

- 多職種とは？
- 多職種連携とは？
- 多職種連携に必要な能力って？**



ワーク2 自分の職種は？

配布資料「チャレンジ！ペンギン連携」を読んでください

- 自分の職種はどのペンギンだと思いますか？
それはなぜですか？
- 一般的に、多職種連携の中で、自分の職種はどのような役割を期待されていると思いますか？
- 「チャレンジ！ペンギン連携」全体の感想

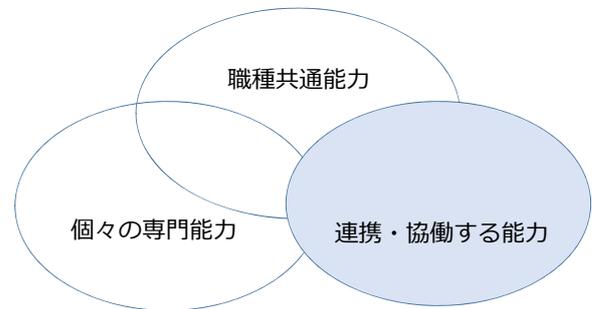


「チャレンジ！ペンギン連携」

- 1-2コマ目：通りかかって問題を発見
- 3-5コマ目：自分の得意な方法で対応
- 6コマ目：呼ばれる人たち



多職種連携能力とは？



Barr, Hugh. A competency-based model of interprofessional education is commended to remedy weaknesses in knowledge-based and attitude-based models. It distinguishes between common, complementary, and collaborative competences. Journal of Interprofessional Care12(2):181-187. 1998



多職種連携に求められる能力

1. **患者・利用者中心性**：患者、サービス利用者、家族、地域中心
2. **コミュニケーション**：職種間コミュニケーション
3. **パートナーシップ**：信頼関係を築く
4. **相互理解と職種活用**：互いを理解し、専門性を活かす
5. **ファシリテーション**：円滑な相互作用を促進する
6. **リフレクション**：協働する視点から振り返り、俯瞰する





写真集

2016.03.05 とやまいびー振り返り大会



— 総括 —

富山大学医学部 富山プライマリ・ケア講座

客員准教授 小浦友行

2016年3月5日、とやまいびー振り返り大会を無事終了することができました。今回は筑波大学総合診療部の吉本尚先生を特別講師にお迎えし、これまでのとやまいびーを参加者と共に振り返ることができました。吉本先生と私達プライマリ・ケア講座のメンバーは、学生の頃から総合診療医を目指す若手として交流を続けていました。現在同氏は総合診療医としてのみならず、文部科学省「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業」において「多職種連携」に関するプログラム開発事業の責任者として、国内の多職種連携教育を推進するトップランナーでもあります。

今回の企画は、多職種連携教育の理解をより深めることを目的として、「とやまいびーで学べるって何だろう?」「夢のとやまいびー企画をとほ?」「企画を実現するためには?」の3つのテーマに関して、ワールドカフェを開催いたしました。ワールドカフェとは、参加者がリラックスした雰囲気の中でお互いの意見を話すことにより、色々な意見・価値観に触れ、深め合うことを目的とした空間です。決して問題解決を目的としてものではなく、今回の目的を達成するためにはこの手法がふさわしいと考えました。実際に参加者は活発に意見交換をし、企画者である私達にも思いもよらなかったような意見を聞くことができ、学ぶところが非常に大きかったです。今回あがったアイデアについては、来年度以降のとやまいびーの参考にさせて頂く予定です。

その後吉本先生より「多職種連携について～現場で求められる人になるために～」と題して講演頂きました。保健・医療・福祉に関連する職種がいかに多岐にわたるのか、多職種連携能力として求められるのは、決して相互の専門性を理解することのみではなく、連携・協働する能力が重要であるということ学ぶことができました。これは私達がとやまいびーで学んで頂きたいことと一致しており、改めてその重要性を認識することができました。

これをもって、平成27年度のとやまいびーが本当の意味で終了できたものと感じております。まだまだ1年足らずの事業であります。今後も現状に甘えることなく、常に質の向上を図りながら邁進していく所存です。何よりも、この事業の真の目的は「現場の患者・利用者さんのケア・サービスの質を向上することである」ということを再認識して、来年度の事業に携わりたいと思います。

とやまいびー振り返り大会 参加者名簿

2016.03.05

	ご芳名	よみがな	ご所属	学科・学年 職種
No. 1	岩田 知也	いわた ともや	富山県立総合衛生学院	看護学科 1年
No. 2	山口 奈々	やまぐち なな	富山県立総合衛生学院	看護学科 1年
No. 3	井村 夕紀子	いむら ゆきこ	富山県立総合衛生学院	保健学科 1年
No. 4	笠尾 実空	かさお みく	富山県立総合衛生学院	保健学科 1年
No. 5	高木 由希絵	たかぎ ゆきえ	富山県立総合衛生学院	保健学科 1年
No. 6	宮田 知枝	みやた ともえ	富山県立総合衛生学院	保健学科 1年
No. 7	大村 裕佳子	おおむら ゆかこ	富山県立総合衛生学院	看護学科 教員
No. 8	窪田 峻大	くぼた たかひろ	富山医療福祉専門学校	作業療法学科 3年
No. 9	池永 由美子	いけなが ゆみこ	富山福祉短期大学	社会福祉学科介護福祉専攻 2年
No. 10	関野 洋平	せきの ようへい	富山福祉短期大学	社会福祉学科介護福祉専攻 2年
No. 11	萩原 四季	はぎわら しき	金沢大学	看護学専攻 3年
No. 12	鳥越 美沙子	とりごえ みさこ	富山大学	医学科 1年
No. 13	小島 梓	こじま あずさ	富山大学	医学科 4年
No. 14	町 美怜	まち みさと	富山大学	看護学科 3年
No. 15	若栗 良	わかぐり りょう	富山大学附属病院 総合診療部	医師
No. 16	山城 清二	やましろ せいじ	富山大学附属病院 総合診療部	医師
No. 17	渡辺 史子	わたなべ ふみこ	富山大学 富山プライマリ・ケア講座	医師
No. 18	三浦 太郎	みうら たろう	富山大学 富山プライマリ・ケア講座	医師
No. 19	小浦 友行	こうら ともゆき	富山大学 富山プライマリ・ケア講座	医師



とやま多職種連携教育プロジェクト



とやまいびー振り返り大会